

## 《2015年夏「長倉商店塾」参加者のアンケートより》

### ■R・S 様（1期）

**感想**：まるで世界を一緒に見てきたような錯覚。とても興味深い話ばかりで、もっと聞いていたいと思いました。塾の1時間半、現実逃避しつつも、今と比べたりして、自分を見つめ直したりして、穏やかな気持ちになれた気がします。

**メッセージ**：以前に何かの講演を聞いた時より、ほんわかして、のびのびしていて別人のように感じました！元・長倉商店という場所が長倉さんを違うように見せるのかしら？なんて思ったり…。ありがとうございました。

（長倉商店は親の実家が近かったこともあり、私もあの場において、感慨深いものがありました。言葉にできないこみあげる何かがあります。）

### ■R・N 様（1～3期）

**感想**：今回途中から参加させていただきました。シルクロードの回では、トルコについてもお話があり、私の好きな美術の分野（青の塗料、フェルメール）とも関連していてすごく興味深く聴かせていただきました。

精霊という存在や、自然と共に生きている方々のお話も聴けて良かったです。

**メッセージ**：今回、偶然休暇の期間と講演の期間が合い、参加できて大変嬉しく思います。戦場の写真以外にも、知らない地域、文化を写真やお話で聴くことが出来、大変貴重な時間を過ごせました。ありがとうございます。

### ■N・S 様（1期）

**感想**：今の日本のおかしさ、日本人の問題が見えてきました。自然と共に生きてきたはずなのに、自然をも支配しようとしている人間、しかし、地球上にはまだ本当に純粋な人々もいて、彼らこそが地球の上で人間として、自然を守っているのだと…。自然が壊されていく今の状態ではいけない、何かできることをしていかなければならない。私は、子どもたちに少しでも伝えていこうと思っています。戦争のこと、環境のこと、地球に住む人々のこと…。今の世の中は確かにおかしいと思う人はたくさんいるのでしょけれど、それを声に出して言うことをしなくては変わっていきませんよね。かっこいい日本人になりたいものだと思います。

**メッセージ**：長倉さんの講演会をたくさんやってほしいと思います。いろんな人に聞かせたい。長倉商店塾もぜひ続けていただきたいです。そして、これまで以上に、子ども向けの本を！小さいころからふれることが出来れば、きっとすてきな大人になります。私の小学校の長倉洋海コーナーはいつも何かの本が借りられていますので。

### ■A・S 様（1期）

**感想**：今回は事務局メンバーとしてもお手伝いさせていただくことができ、本当に感激しています。長倉商店塾は、長倉さんの体験や「想い」を直接（しかも90分も！）聞くことができるなんて、とっても素敵で贅沢な企画だと思います。あっという間の

90分で、まだもっとお話を聞いていたいな〜と毎回思いました。見たことのない写真もあって嬉しかったです。

しかも、この空間が本当に素敵です！長倉さんの写真や関連する世界各地のものに囲まれて、こんなに近い距離で聞けるなんて…(・v・;)

幸せな時間をありがとうございました！また参加したいです。

**メッセージ**：長倉さんと出会えたお陰で、マスードのことを知り、アフガニスタンを身近に感じて関心を持ったり心配したりするようになりました。そうでなければ、「どこか遠くで起こっている事」だったと思います。長倉さんの写真の力はすごいですね。長倉さんの写真（写真集）は、一言では言い表せないけれど、考えさせられたり元気をもらったりしています。ありがとうございます！台湾へ来ることがあれば、ぜひご連絡ください！

#### ■T・N 様（1～3期）

**感想**：時空を超えた世界旅行に連れて行っていただきました。それぞれの写真を撮られた時の状況や気持ちをお話いただき、大変心に残りました。自分が会いに行けないような遠い場所で人々がどのように生き、またどのような死生観を持っているのかということを見ながらお話をうかがうことで立体的に感じられたように思います。非常に有意義な時間でした。ありがとうございます。

**メッセージ**：不勉強ながらたくさんの写真集、著作の多くを知りませんでした。これから少しずつ読ませていただき、鑑賞させていただきます。

#### ■T・S 様（1～3期）

**感想**：本でマスードとの出会いに感動していましたが、再度感動しました。地域、人のふところに飛び込み撮影するスタイル、勉強になりました。シルクロードは動物が多く出てきて楽しく感じました。行きたくなりました。

#### ■N・N 様（2期）

**感想**：生まれ育った「家」が見事に「復活」！家族や故郷への深い思いが伝わりました。そこでお話をうかがうことができたことに感謝。是非是非継続して下さい。仲間や卒業生等と一緒に参加したいと思います。「自然」を相手にしての写真も楽しみにしています。

**メッセージ**：「ひと」と関わっていきたくて進んだ仕事でしたが、退職を数年後にひかえてその原点が揺らいでいます…。長倉さんにお会いすると又そこに帰ることができるような気がします。

#### ■J・N 様（1・3期）

**感想**：長倉さん、スタッフのみなさん、貴重な機会を作ってください本当にありがとうございました。ご著書で見た写真や読んだことのあるお話でも長倉さんに直接面

と向かって解説していただけるのはやはりひと味もふた味も違います。実家の長倉商店で少人数での塾というのも大きな講演とは違っていいと思います。釧路の外からの参加者にはやはり宿泊する場所がネックになるかと思いますので、推薦宿泊施設のひとつとして地元の民宿などを教えていただければまた一興かと思います。

**メッセージ**：長倉さんは手を抜いて生きていらっしゃる所がないですね。だからこそ世界各地で信頼され、受け入れられて立派なお仕事をされているのだと思います。ストレスは全部お仕事で昇華されているのでしょうか。そのような生き方は長倉商店時代でのご経験とも関係はありますか？

■Y・I 様（1～3期）

**感想**：作品と人間的な長倉さんの響き合いを感じた

**メッセージ**：世界を駆け巡る洋海さん、熱い講義をありがとうございました。

■B・H 様（1～3期）

**感想**：実際に海外で戦争や貧困の現場に立ち会った長倉さんの話は毎回おもしろく、考えさせられる内容でした。テレビや書籍では、どうも心に迫らないのですが、長倉さんの話は細かくて、迫力があります。

「どこが悪い」のではなくて、内省する方が、平和につながる、という話はなるほどと感じました。

**メッセージ**：じわっと感動しました。

■K・T 様（2期）

**感想**：自分の作品を世の中に認知評価してもらう技法はすごく参考になり、改めて厳しい世界だなと感じました。

**メッセージ**：写真にかける、伝えることの情熱や行動力に感嘆いたしました。これからもご活躍を期待しています。

塾内にある沢山の写真集をゆっくり拝見したいのですが、遊びに来てよろしいでしょうか？

■T・T 様（2期）

**感想**：5日間あっという間でした。貴重な写真をたくさん見せていただいたり、先生の一言一言がとても印象的でした。ものすごい雷の中でも、淡々とスライドを進めていく先生の姿が、とても強く、色々な世界を見てきたんだなと思いました。

先生の笑顔、人柄が今までの作品を生み出してきたんだと思うと、作品の見方もまた変わりました。先生の笑顔大好き！

**メッセージ**：先生に逢いたくなったらどうすれば良いですか？ RAW現像、フォトショップ等、使いこなせるようになった方が良いですか？ またハンモックに乗せてください。

■K・K 様（2・3期）

**感想**：実際に生の現場のお話を聞くことが出来、より遠くの世界が近くになったように思います。そして何よりも、もっともっと写真を撮ろうと思いました。

**メッセージ**：長倉さんの絶えない写真への愛、情熱、やはり心の芯を動かすそんな想いの大切さを感じました。ありがとうございました。

■T・Y 様（2期）

**感想**：写真が撮りたくなりました。

「行く前にストーリーを決めて、番組を作る」ということは私も嫌いです。報道や、ドキュメンタリーを作る前に台本を決めるのは。という話をテレビを作る人としたことがあります。「視聴者が見て喜ぶモノを作る」と言われたのを覚えています。メディアが多様化して、大多数の人向けではなく、発信できるようになった今は、少しずつ変わって来ているのかどうかはわかりませんが。

「小さな部屋で」という、三善晃さんの曲を、先生の写真たちのいくつかを見て思い出すがすがしいのですが。演奏会のパンフレットやリーフレットとかの表紙にしても、音楽と一緒にあるのも、素敵だと思いました。

**メッセージ**：スマートフォンのカメラで撮影する写真記者、プロの写真家は出てきますか、出て来るとお思いますか？

日本において、肖像権を意識して写真を撮るにはどうすればいいですか？（写ってしまう場合も含めて）

先生の、若いお母さんと少年の写真は、自分で持っていつでも見ていると減ってしまいそうなので、今回はあきらめます。体に気をつけてご活躍ください。

■Y・S 様（2期）

**感想**：一番印象に残ったのは「目をレンズにする」という言葉です。

今まで考えたことのなかった方法だったので、目から鱗の思いでした。普段から気にして生きてみようと思います。

■T・W 様（2期）

**感想**：初めての講習でドキドキしてましたけど、5日間おもしろく、むずかしく勉強になりました。また機会があれば受けたいです。ありがとうございました。

**メッセージ**：自分はジャーナリストになりたい、とかは思っていないんですが、人間を写すことは日本でも海外でも同じことなのかなと思いました。むずかしいけど温かい講習でした。どんどん釧路で写真展を開いてください。

■T・K 様 (1~3期)

**感想**：探していたピースが埋まったような感じで、人生の転機となりました。全ての時間が刺激的で本当に楽しくて、塾の中にいられるだけで幸せでした。

**メッセージ**：かけがえのないたくさんの経験をされてきた先生のお話は宝物だなと思いました。

■T・S 様 (3期)

**感想**：私は、利益追求、不便なくせ、競争万歳の社会に疑問を感じていました。今回の塾を受けて、人間が人間らしさを失いつつあることではないかと考えました。自分たちは生物の一種であることを自覚し、なぜ人間が地球に生まれたのか、ひとりひとり考える必要があるのではないかと思います。

人は奪うこと、壊すことは簡単にできても、元に戻すことはほぼ不可能です。新たに何かを生み出しても、犠牲になるものがあります。謙虚に生きることを忘れないで、未来を作っていきたいと思います。

**メッセージ**：またお話を聴きにいきます。私自身意見が言えるくらい勉強して。

■R・Y 様 (3期)

**感想**：生き方を考える、人間力を高める上で、刺激を受けました。受講して良かったです。

**メッセージ**：長倉さんの言葉で心に残ったものを。

「世界各地を旅することは、辛いことや厳しいことや不安を感じることもたくさんあります。不安がない人生はそれはそれで楽しいかもしれませんが、僕は不安があるから喜びも大きくなると思うんですね」

「過去とは、ただ消耗したり、通り過ぎていくだけのものではなく、今を、そして未来を生きるヒントや力を与えてくれるのだと思います」

■T・S 様 (3期)

**感想**：長倉さんがどう取材し、どのように写真を撮ってきたのか実際にお話を聞いてみたくて受講しました。私はフリーランスで記者をしていましたが、自分の文章に芯が無いことに悩んできました。何を伝えたいのかがはっきりしないのです。長年埋められない大きな溝でした。しかし長倉さんの講義を聴くうちに私の中で何かが繋がったような気がしたのです。何をどう伝えたら良いのか、その糸口のようなものが微かに見えたような、そんな気がしました。

初日の取材学から今日までの5日間、塾生の皆さんと勉強を、共にさせていただきました。長倉さんの発する言葉のひとつひとつが強く響きました。涙が溢れそうな瞬間もありました。全ての講義が奥深く忘れ難いものです。本当に申し込んで良かったと



思います。(つまらないことで申し込みをためらっていた自分が恥ずかしいです) 5日間ありがとうございました。

**メッセージ**：写真集を探して下さいありがとうございます。初対面なのにそこまでしていただいて正直驚きました。そして同時に感動しました。文学一辺倒だった私が長倉さんの写真や文章に強く惹かれた理由も分かりました。長倉さんのご実家での講義、集まった塾生の皆さんとの出会いは思い出深いものとなると思います。どうぞお元気で御活躍ください。

#### ■K・T 様 (3期)

**感想**：長倉さんの写真展・講演会に参加すると、世界のどこかで起きている戦争、紛争の悲惨さ、酷さを知ります。だけど、それだけではなく、そんなどうしようもない中でも、たくましくも美しく生きる人々がいることも知ります。それを知ったことで「生きること、生きていること、生きていくこと」について、改めて、真摯に向き合う自分があります。そして、人の真の美しさってなんだろう?と思考えます。(きっと私の永遠のテーマです)  
この塾の参加でこれらのことをさらに強く深く感じています。

**メッセージ**：お身体を大切に、また新たな写真展・講演会、商店塾でお会いできることを楽しみにしています。

追伸：長倉さんももしかしてシマシマがお好きですか？

#### ■M・T 様 (3期)

**感想**：しばらく自分の時間がなくなる(出産のため)と思った時に、長倉商店塾の募集を見ました。思い切って釧路まで来てよかったです。5日間教えて頂いたことを胸に、外になかなか出られなくても、色々勉強したり書いたりしようと意欲が出ました。

長倉塾を縁に釧路で知り合いも出来たので、またいつか開講して下さい。有意義で素敵な時間をありがとうございました！

**メッセージ**：いつまでもお元気で、新しい世界を見せて下さい。長倉さんを見習って、自分もいつまでも興味を失わない人生にしたいと思います。世界を直接目で見に行って、若い世代に伝えていけたらと思います。

駅から長倉商店塾側を散歩していると、アルゼンチンを歩いているような気分になりました。国は違えど、似ている、懐かしい感覚になるのは不思議ですね。

5年前にウイグルに行った時、被爆者はキルギスまでに及び、100万人近くになると聞きました。ウイグル人に質問しても、公安に捕まるからとちゃんと聞かせませんでした。ウイグル人だけのバスで上映される日本が中国をやっつける映画が好きだと言っていました。

■M・K 様 (3期)

**感想**：素敵な空間と時間に出会えて、本当に来てよかった！  
大きなからまった毛玉をほぐす作業は、他の誰でもなく”自分”という一人(人)がおこなっていくことなのだと思います。—市民として、何が出来るか？常に考えることが必要。

**メッセージ**：吉祥寺の写真展で、いくつかの宗教に接する上で、心のわだかまりがほぐれるものがありました。この時期においても、素晴らしい写真展だったと思います。お体に気をつけて、これからも普段”見えないもの”を色々教えて頂けたらと思います。

■S・Y 様 (3期)

**感想**：私はここ数年、ワールドミュージックをテーマにしたコンサートを行っているため、実際にたくさんの国へ行って、見て、撮ってこられた長倉さんのお話をお聞きしたくて、今回受講させていただきました。カメラを持って写真を撮るということと、楽器を持って音楽を奏でるということの間には共通する部分も多いように思います。何を見て、何を感じ、どう表現するか。そして、その時の姿勢、対象物(人)との関わり方…。毎回、長倉さんの視点や考え方から、たくさんのことを教えていただき、また励まされました。今回の講座の中のお話にもあったように、大きな毛玉のようになってしまった世界の、毛糸の一本一本を見るような作業を続けながら、私は音楽に向き合っていきたいと思います。

**メッセージ**：毎回、深い深い写真とお話に惹き付けられ、あっという間の1時間半、そして5日間でした。素晴らしい講座を釧路で開催して下さいたことに感謝でいっぱいです。どうもありがとうございました。

■S・Y 様 (1~3期)

**感想**：幸運にも、1~3期通しで受講することができ、各日とも本当に様々なことを知り、また新たな疑問、知りたいことが生まれ、頭と心をフル稼働させることができました。写真はからきし…な私でしたが、これだけ熱い気持ちを持って講義して下さいた塾長の話の聞いたら、技術ではなく心で「写真を撮りたい！撮らなきゃ、もったいない！」みたいな気持ちになりました。ずっと憶えておきたい空間、景色、忘れたくない瞬間なら、私にもたくさんあると思ったから。塾長と塾生の皆さんに、本当に励ましと刺激をいただきました。

塾長のように、「心を全開にすること」を恐れず、やれることから、心をこめて、やっていこうと思いました。

☆塾生の皆さんの、それぞれの「長倉さんとのストーリー」をお聞きすることができたのも、本当に財産となりました。皆さんの笑顔が、この塾の真髄です！

**メッセージ**：約1ヶ月半、その間に各地へ飛び回りながらのハードスケジュールの中、「魂の授業」をして下さり、本当にありがとうございました。どこの馬の骨かもわか

らないような私に声をかけて下さり、受け入れて下さったこと、本当に感謝しております。

これからもお忙しいとは思いますが、お身体を大切に。皆の大事な塾長ですから！

#### ■Y・K 様（3期）

**感想**：走り書きのノートと、胸がいっぱいです。本当に素敵な塾でした。いろんな方との出会いがあり、長倉さんとの距離が近くて嬉しかったです。長倉さんの本棚、ギャラリー、旅の思い出の品々…まるで宝箱のような空間でした。紹介された本を全部読んでみたいし、もっともっといろいろなものを見て触れて感じたい。そんな気持ちになりました。塾で学んだことを何かの形で地元に戻元できたらと思います。何ができるかは分かりませんが、テーマを決めて自分の挑み方で挑んでみます。釧路に行ったら本当に良かったです。長倉さんをはじめ、お世話になったスタッフの皆さん、ありがとうございました。

**メッセージ**：長倉さんと間近でお会いできて、嬉しすぎて、図々しくいろいろお話ししてしまってすみませんでした。長倉商店塾での5日間は夢のような時間でした。長倉さんが見てきた風景、いろんな国の人たちの思いや願いを、私は日本の子どもたちの瞳に映したいです。11月の中学生対象の絵本講座で、塾で学んだこと、感じたことを子どもたちに伝えたいと思います。

取材では危険なことがたくさんあると思いますが、幸運をお祈りしています。

またどこかでお会いできますように。